

2008年12月18日 毎日

フィットネス
会社「カーブス」

缶詰など食品を寄贈

フードバンク広島へ

フィットネス会社「カーブス」が16日、身体障害者共同生活ホームや母子生活支援施設に食料品を無料で提供しているNPO法人「あいあいねっと」フードバンク広島（原田佳子理事長）と安佐北区可部3へ缶詰やレトルト食品など約100点を贈った。

「あいあいねっと」は今年2月にNPO法人として発足。大きさや形が規格外の果物や、パッケージの印字不良などの理由で品質には問題ないが廃棄される食品に着目。食品業者から無償で提供してもらい、福祉施設などに無償で配る「フードバンク」活動を続けている。

カーブスは地域貢献

の一環として、会員や地域の人から缶詰など保存ができる食品を提供してもらい、児童養護施設などに届けている。あいあいねっとの活動を10月に知り、今回の寄贈になった。継



カーブスの社員（右）から食品を受け取るあいあいねっとの人たち

続的な支援を検討している。

原田理事長は「最近企業への応援もいただけるようになった。このような支援はありがたい」と話した。

【寺岡俊】